

お茶室作りの設計 & 折衝の 支援をいたします

茶室を作るお客様は、茶室に詳しい住宅会社を探しています
茶室作り専門の一級建築士事務所をバックにつけて、
貴社のブランドイメージを高めながら売上拡大をしませんか

大貫雄二郎 一級建築士事務所（お茶室専門の設計事務所です）

茶室設計、折衝支援の目的と効果

茶室は『茶事を行う』ことが本来の使い方ですが、一般住宅ではその流れを略した間取りになります。お客様はどう略すのかの判断が難しく、悩む時間が長く、折衝が長期化するものです。そこで、茶室の間取りと仕様決め設計は、全て私が直接お客様とのやり取りで決めていき、貴社のお手間を取らせない支援です

※貴社の標準仕様外は、貴社の設計担当と相談し無理のない設計をいたします

■効果1 お客様と強い信頼感を作り、競合他社に差をつけます

・茶室と茶事は決まりごとが多く複雑なので、その知識と対処の仕方が豊富な会社は、絶大な信頼を作れ、お客様とのお契約がスムーズに進みます

■効果2 邸単価の高い案件を受注出来ます

・『茶室は難しい建築で高価なイメージ』がありますので、裕福なお宅が作る事が多く、大型案件の受注が出来ます

■効果3 営業や設計の負荷を軽減します

・私が直接お客様と打合せて、初期提案から考えますので、営業の折衝時間や、無駄な設計時間を軽減します

■効果4 『和の住文化』を大切に作る住宅会社のブランディングができます

・和の住文化を大切に、茶室が得意で熟知した住宅会社のポジションが取れますので、広告にも使え、貴社のブランドイメージを上げます

設計費用の負担はわずかです

・設計費用は1邸数万円程と格安で、お客様との契約時にインセンティブが上乗せになる形です。その為、失注時の負担はわずかになります ※別紙のお見積書兼単価表をご覧ください

ご挨拶

私は、住宅設計歴32年、茶道歴45年、茶室設計100件以上のキャリアがあります。
お気軽にお問い合わせ下さい。どうぞよろしくお願い申し上げます。※裏面のプロフィールをご覧ください

- 〒 大貫雄二郎 一級建築士事務所
- 〒177-0033 東京都練馬区高野台3-15-18
- 携帯TEL :080-9279-3711
- E-mail :oonuki.yuuji@gmail.com
- Homepage :【日本の綺麗と人を育む住まい作り トップ】 <https://yujiro-onuki.com>
【茶室設計支援ページ】<https://yujiro-onuki.com/tea-room-design-support/>

茶室設計、折衝支援の流れ

提案支援の流れ

設計ヒアリング【貴社とお客様】

茶室ヒアリングシートの記入 ※別紙のヒアリングシートをご覧ください
「茶室専門の一級建築士がバックにいて設計する」ことを伝える

茶室相談依頼、確認、見積り、承認

茶室設計ヒアリングシートと、ラフな間取り図の送付【貴社から私】
茶室の使い方、仕様の確認 【私からお客様】
作業お見積り 【私から貴社】
貴社様から受託承認 【貴社から私】

私の設計

貴社とお客様にラフ案で確認しながら設計を進める
お客様のとのやり取りで時間をかけます

茶室提案図書の送付【私から貴社】

茶室設計が、家の間取りと整合が取れない時に調整
プレゼン1回目【貴社とお客様】

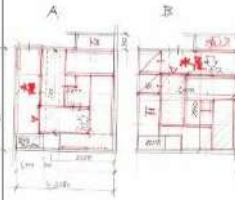
プレゼンのフィードバック【貴社から私】

修正図書の作成、送付 【私から貴社】
住宅間取りが大きく変更なら再度お見積り 【私から貴社】
【貴社とお客様】プレゼン2回目…3回目…クロージング
【貴社とお客様】ご契約

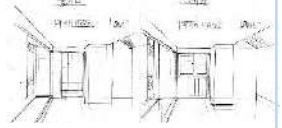
※貴社の初回折衝は複数案等の場合は、進め方を変えます
※お客様とのやり取りはBCCでご連絡します
※クロージングのタイミングで、茶室パースを描きます

お客様とのやり取りのイメージ図

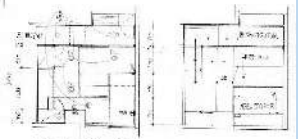
間取り展開



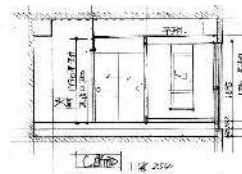
パース展開



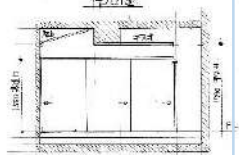
照明/コンセント、天井伏



提案書のイメージ図 展開図



クロージング用パースイメージ



大貫雄二郎 プロフィール

略歴

- 1959年 東京生まれ
東京芸術大学美術学部 構成デザイン修士課程終了
- (株)GK入社 ハウジングデザイン部【5年間】
各住宅会社(在来木軸/鉄骨造/2×4工法)の商品企画
- 積水化学工業(株)中途入社【15年間】
セキスイハイム開発をチーフデザイナーとして7邸手がける
住環境事業部にて、リフォーム提案研修を全国開催2千人育成【07～13年】
- セキスイインテリア(株)セキスイデザインワークス 2010年～【10年間】
一般リフォームの責任者として勤務/同行折衝
- 同社を退職【2019年】
大貫雄二郎一級建築士事務所立ち上げ
現在、茶室を主に住宅の設計/工事監理

茶道歴

17歳で茶道を始める
つくば研究所にて茶道部主宰(97年～05年)
茶道友人と飛翔会の立ち上げ、茶室相談20邸程(03～17年)
全国のハイムグループからの茶室相談60邸程(07～18年)
茶室作りの電子書籍(販売数 累計約1600冊)(18年～現在)
ホームページからの茶室相談30邸程(18年～現在) 現在は1邸/月ほど

※茶室相談100件以上の75%はメールなどのやり取りで設計しています。
デジタル通信での設計提案を、現在も日常的にしています。

大貫雄二郎
一級建築士事務所の
茶室作り電子書籍

